

## 新明和工業 株式会社

導入事例  
てれたっち“巨大な精密機器”=航空機の主要部品工場に導入。  
設計図面の閲覧、機密保持、コスト削減にも活躍!

新明和工業様では、ボーイング社の大型旅客機777向け翼胴フェアリング（翼と胴の接合部の覆い）や、新鋭機ボーイング787の主翼スパー（翼内部の支えとなる桁）の開発製造を担っています。これら製品の設計図面などを大型モニターで閲覧するため、当社の「てれたっち」を導入されました。“巨大な精密機器”とも称される航空機の機体、その主要部品の製造にどのような成果を上げているのか。ご担当者様からお話を伺いました。



## 導入商品

外付け型タッチ化ユニット  
「てれたっち」

DA-TOUCH / WB

※ディスプレイは別売りです。

## 設計図面のチェックが、大画面で見やすくタッチ操作で便利に。

高田様:「てれたっち」導入の主な目的は設計図面の閲覧です。ボーイング777は紙の図面なので、データ化して大画面モニターで閲覧するシステムを構築し、それを動かすのに「てれたっち」を導入しました。

嶋畑様:新鋭機の787は3Dデータの図面。これも大画面モニターで、3Dのグラフィックを回転させながら閲覧しているのですが、大画面モニターをマウスで操作しづらい。タッチ操作ができないか、と検討していたところ、「てれたっち」をweb上で見つけたわけです。

高田様:導入の決め手はコストパフォーマンス。従来から工場にあった液晶パネルを活かして、タッチパネル化できるのが素晴らしいですね。

嶋畑様:スタッフに使い方を教えるのにも、興味を持って見てくれるので伝わりやすい。取り付けは載せるだけ。タッチペンの操作もすぐに慣れました。



## 多くの人命がかかっている部品を、確実につくるために。

高田様:787の設計図面は3Dデータなので、大勢で見るとはA3用紙で何百枚とプリントアウトし、途切れ途切れの図面をつないでいました。そんな手間をかけて閲覧しても、機密保持のために1日で破棄しなければなりません。日々その繰り返しで、運用面でも大変でした。「てれたっち」導入後は画面上で簡単に拡大縮小もでき、格段に便利になりました。

嶋畑様:特に新機種の製造が始まる際には、みんなで図面を見て、細かな注記の文字を確認しながらの作業が多いのです。そんな時、図面の拡大や回転はもちろん、「ご注意ください」と書き込みをしたり、アンダーラインを入られるのが助かりますね。また、検査係が確認するためのモニターにも使っています。多くの人命がかかっているパーツを組み立てる、責任感を背負った作業現場です。万一の際、原因究明はこの現場までさかのぼってきます。その点からも、設計図面をしっかりと確認できる「てれたっち」はありがたいですね。

## 「工場は会社のショールーム」。スマートさもポイント。

嶋畑様:工場の掲示板代わりに使っている大型モニターにも「てれたっち」を取り付けています。これまでは掲示板にさまざまな掲示物をずらっと貼っていたのですが、非常に場所をとっていました。しかも掲示物も日々更新する必要があつてとても面倒でした。それらもパソコンに取り込んで大画面につなげて見るようにしました。タッチパネルで操作できて見やすいですし、何よりも工場内が美しくすっきりしました。

高田様:工場にはボーイング社の方々をはじめ、多くの方が見学に来られます。その際に「てれたっち」によるタッチパネル化でスマートな説明ができます。社員のほうも「より分かりやすい説明を」と、確実にモチベーションがアップしています。



## GPU=「現場パワーアップ」プロジェクトを加速化!

高田様:2017年末から最新鋭となるボーイング777Xの製造が始まります。そちらは設計図面も進化し、2次元と3次元のハイブリッドになる見込み。大画面モニターで2次元と3次元を切り替えて見るケースも多くなりそうです。そもそも777Xの製造開始に備えての「てれたっち」導入だったので、いよいよ本格的に活用していくことになります。

嶋畑様:CADの画像もタッチパネルで見ることができて感動しました。現場の社員たちが自然に寄ってきて、意見が飛び交う効果もありました。

高田様:当工場では、GPU=「現場パワーアップ」プロジェクトという取り組みを行っています。「てれたっち」の導入も、新しいことに積極的に取り組んでいく一環です。今後は図面チェック以外でも、プレゼンテーションなどで使っていきたいですね。

航空機事業部 生産本部  
宝塚分工場長  
高田 博之 様航空機事業部 生産本部  
宝塚分工場 組立2課長  
嶋畑 正 様CLIENT  
DATA

## 新明和工業 株式会社

産機システム、流体、パーキングシステム、航空機、特装車と多種多様な分野で事業を展開。  
航空機事業では、「ボーイング・サプライヤー・オブ・ザ・イヤー」2年連続受賞の快挙も達成している。◎設立/1949年11月 ◎ウェブサイト/<http://www.shinmaywa.co.jp/>

ご担当者名

航空機事業部 生産本部 宝塚分工場長  
高田 博之 様  
航空機事業部 生産本部 宝塚分工場 組立2課長  
嶋畑 正 様